

(様式3)

事業所名 グループホーム サン・オアシス

目標達成計画

作成日: 令和 6年 11月 6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	26 27	開所から長年勤務していた職員が定年退職を迎え、新規職員が日勤帯や夜勤専従に多くなり、併設施設にも応援を依頼している。新しい職員への引継ぎの中で利用者への関わり方に差があり、ケアの統一が難しい状況がある。	職員が同じ視点を持って利用者に関わり、ケアの統一を図っていくことができる。	利用者の望みや求めていることを日々の関わりの中で着目し、それを記録に残していく。	12ヶ月
2	26 27	開所から長年勤務していた職員が定年退職を迎え、新規職員が日勤帯や夜勤専従に多くなり、併設施設にも応援を依頼している。新しい職員への引継ぎの中で利用者への関わり方に差があり、ケアの統一が難しい状況がある。	職員が同じ視点を持って利用者に関わり、ケアの統一を図っていくことができる。	どのような対応をしたか、また関わりの中で工夫したことを記録に残していく。	12ヶ月
3	26 27	開所から長年勤務していた職員が定年退職を迎え、新規職員が日勤帯や夜勤専従に多くなり、併設施設にも応援を依頼している。新しい職員への引継ぎの中で利用者への関わり方に差があり、ケアの統一が難しい状況がある。	職員が同じ視点を持って利用者に関わり、ケアの統一を図っていくことができる。	月に1回のカンファレンスで利用者のニーズ(望み、希望)を重点的に話し合い、考察していく。	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月